



平成 27 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 トランコム株式会社  
コード番号 9058 (東証・名証第1部)  
代 表 者 代表取締役 社長執行役員 清水正久  
問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 管理部門担当 恒川 穰  
T E L 052-939-2011

## 第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の業績について、平成 27 年 4 月 27 日に公表いたしました業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	59,570	2,440	2,410	1,000	103.06
今回実績 (B)	61,857	2,695	2,679	1,553	160.10
増減額 (B-A)	2,287	255	269	553	—
増減率	3.8%	10.5%	11.2%	55.4%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	54,735	2,347	2,309	1,356	139.80

#### 2. 差異が生じた理由

平成 27 年 4 月 27 日「平成 28 年 3 月期 連結業績予想における特別損失の見込みに関するお知らせ」にて開示しましたとおり、当社及び一部の連結子会社が加入している、愛知県トラック事業厚生年金基金の特例解散に伴う費用を 700 百万円と見込み、特別損失として連結業績予想に織り込んで発表いたしました。その後、平成 27 年 6 月 18 日開催の代議員会で特例解散の認可申請の決議がなされ、平成 27 年 6 月 23 日「厚生年金基金の特例解散に伴う特別損失の発生に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、同基金解散に伴う損失見込み額 309 百万円を、平成 28 年 3 月期第 1 四半期決算に計上しました。加えて、ロジスティクスマネジメント事業及び物流情報サービス事業が好調に推移したこともあり、業績予想を上回る結果となりました。

また、通期の連結業績予想につきましても、第 2 四半期連結累計期間の連結業績を反映し、予想数値を修正しております。詳細は、本日開示いたしました「平成 28 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の通りであります。

以 上